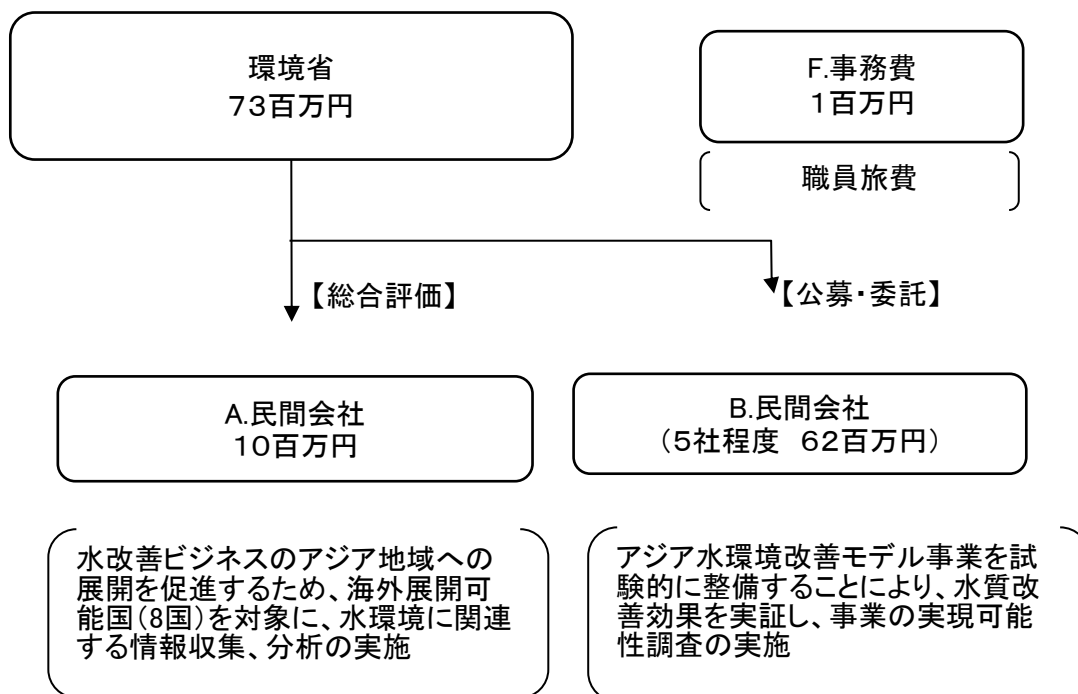


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	我が国の優れた水処理技術の海外展開支援		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H25		担当課室	水環境課		水環境課長 宮崎 正信	
会計区分	一般会計		政策・施策名	3. 大気・水・土壌環境等の保全 3-3 水環境の保全 (海洋環境の保全を含む)			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の民間企業による、水質汚濁が深刻化するアジアをはじめとする海外への水処理技術(中小規模生活排水処理や産業排水処理、水域の直接浄化等)の展開促進を通じ、世界の水環境改善に貢献する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公募を通じて選定した民間事業者による実現可能性調査(FS)や現地実証試験等を支援するとともに、現地のビジネス環境の改善(環境規制執行改善も含めた相手国政府への働きかけなど)、国内企業(特に高い技術を有する一方で情報、人材面等の理由で海外展開を躊躇する中小企業)に対する現地の環境規制やプロジェクト情報の提供、現地企業とのマッチングの機会提供など、継続的に我が国水関連企業の有する優れた水処理技術の海外展開を促進・支援するための施策を実施する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	73	153
	執行額	-	-	-	-	-	-
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	我が国企業の海外展開を通じた海外の水環境改善を目指すパイロット的な取組であることから、本事業実施による定量的な目標を設定することが困難。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	モデル事業(FS,現地実証試験)等実施数		活動実績(当初見込み) 事業数	- (-)	- (-)	- (-)	(5)
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	※国際的な水環境問題の改善促進のための検討業務であり単位当たりのコストの設定は困難。			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	1	1	アジアでの水ビジネスへの参入機会増大のための調査費の増額。			
	環境保全調査費	72	152				
計	73	153					

事業所管部局による点検					
	項目			評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	・「日本経済再生に向けた緊急経済対策(H25.1閣議決定)」にも「成長による富の創出」や「日本企業の海外展開支援」が位置付けられているところ。 ・民間企業の進出支援であるが、官民連携によりより一層の進出機会の拡大が期待できる。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	競争性の高い調達に努めるとともに、民間の知見と技術を活用しつつ、予算の効率的、効果的な執行に努める。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					-
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					-
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)